

予 第 944号
平成23年10月18日

(社) 茨城県放射線技師会長 殿

茨城県保健福祉部長
(公印省略)

第7回救護所活動実務講座の受講者募集について (通知)

日頃から、緊急被ばく医療対策に多大なる御協力をいただき、感謝申し上げます。

さて、救護所(原子力防災)活動に必要な知識と技術の習得のため、標記講座が下記により開催されることになりました。

つきましては、原子力防災体制の充実を図るため、貴下職員の受講方について、特段の御配慮をお願いいたします。

なお、受講希望者につきましては、別紙受講申込書により取りまとめの上、10月28日(金)までに保健予防課あて送付願います。

記

- 1 講座名 第7回救護所活動実務講座
- 2 実施機関 財団法人 原子力安全技術センター
- 3 期 日 平成23年11月24日(木)から25日(金)の2日間
- 4 場 所 茨城県開発公社ビル
(水戸市笠原町978-25 電話029-301-7003)
- 5 対象者 救護所関係者(自治体職員を含み、原子力防災対策に関する基礎的講座を終了した者又は同等の知識と技術を有する者)
- 6 日 程 別紙「救護所活動実務講座」のとおり
- 7 旅 費 出張旅費は当課にて負担します。
併せて「口座振替依頼書」に記名押印の上、送付下さい。
- 8 申込先 茨城県保健福祉部保健予防課健康危機管理対策室 関あて
〒310-8555 水戸市笠原町978-6
電話029-301-3233
FAX029-301-6341

平成23年度 第1回～第8回

救護所活動実践講座

1. 目的
原子力災害時に適切かつ迅速に救護所を開設し運営するために必要な知識と技術の習得
2. 対象者
共通基礎講座を修了した開催地域の地方公共団体職員、医師、診療放射線技師、看護師及び消防職員
3. 定員 30名
4. カリキュラム (案)

	9:30	10:00	12:00	13:00	15:00	16:10	17:00
第一日目	開講式	(講義1) 放射線の人体への影響 (ビデオ①)		(講義2) 救護所活動 (ビデオ②)	(講義3) 原子力施設の事故事例と救護所活動の事例	(実習1) 身体表面汚染検査	

	9:30	11:30	12:30	16:00	16:30
第二日目	(机上演習) 救護所のレイアウト		(実習2) 救護所活動 (ビデオ③)		修了式

*各講義の最後に質疑応答の時間を設けております。

ビデオ

- ① 放射線の人体への影響 (15分)
- ② 救護所運営と救護所員の活動 (21分)
- ③ 緊急被ばく医療における救護所設営 (14分)

5. 講義、実習等の内容

	課 目	内 容
講義 1	放射線の人体への影響	放射線と被ばく（放射線の種類と性質、外部被ばくと内部被ばく、放射能・放射線に関する単位）放射線による人体影響の分類、急性障害、晩発性障害、遺伝的影響
講義 2	救護所活動	緊急被ばく医療体制、救護所における初期対応の具体的手順（救護所の開設、被災住民の登録、身体表面の汚染検査、身体除染の方法、行動調査と説明、被ばく医療機関への搬送）、安定ヨウ素剤の予防服用と留意事項
講義 3	原子力施設の事故事例と救護所活動の事例	東海村ウラン加工工場臨界事故と救護所活動の事例（事故の概要、救護所の設置・開設、運営と廃止、救護所活動から学んだこと）
実習 1	身体表面汚染検査	GM計数管式サーベイメータ取扱い、体表面汚染検査の方法、体表面汚染密度の求め方
実習 2	救護所活動	被災住民登録、スクリーニング、診断・除染、甲状腺検査、行動調査などの模擬体験
机上演習	救護所のレイアウト	住民の動線を考慮した受付場所、スクリーニングエリア、除染エリアなどのレイアウトの検討及び資機材を用いて実習会場に各エリアの設置

口座振替依頼書

振込金融機関		
振 込 口 座	預金種別	1 普通 2 当座 3 その他 ()
	口座番号	
	フリガナ	
	口座名義人氏名	

茨城県から私に支払われる費用弁償（旅費を含む）は、上記の口座に振り込んでください。

平成 年 月 日

住 所

氏 名

印

電話番号 _____

茨城県知事 橋本 昌 殿

注：振込口座は、必ず本人名義の口座を指定してください。